

平成 28 年 度

事 業 報 告 書



一般財団法人 石川県予防医学協会

目 次

一般財団法人石川県予防医学協会定款概要 (第1章総則抜粋)

はじめに	1	6 環境検査	13
1 平成28年度事業実施概要	3	(1) 食品検査	14
2 職域保健	5	(2) 水質検査	15
(1) 総合健康診断・定期健康診断	5	(3) 簡易専用水道検査	15
(2) がん検診	6	(4) 作業環境測定	15
(3) 特殊健康診断	6	(5) 計量証明事業	16
(4) 人間ドック	6	7 総務事項	17
(5) 健康支援	6	(1) 理事会開催状況	17
(6) ストレスチェック	6	(2) 評議員会開催状況	17
3 地域保健	7	8 啓発活動報告	17
(1) 健康診査	7	9 学会発表状況	17
(2) がん検診	7	10 会議・研修実施状況	18
4 学校保健	8		
(1) 尿検査	8		
(2) 心臓検診	10		
(3) 貧血検査	11		
(4) 寄生虫検査	11		
5 医学検査	12		

一般財団法人石川県予防医学協会定款概要（第1章総則抜粋）

《名称》

一般財団法人 石川県予防医学協会

《設立》

1952年（昭和27年）10月 8日

《一般財団法人移行》

2013年（平成25年） 4月 1日

《住所》

金沢市神野町東115番地

《目的》

当協会は、疾病の予防、健康の保持及び増進並びに生活環境の保全を図るために必要な事業を行い、もって公衆衛生の向上と地域社会の発展に寄与することを目的とします。

《事業》

当協会は、前項の目的を達成するため、次の事業を行います。

- (1) 予防医学に関する各種健康診断、診療及び検査事業
- (2) 公衆衛生に関する普及啓発及び助成事業
- (3) 公衆衛生に関する調査研究事業
- (4) 生活環境の保全に関する必要な調査研究事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

平成 28 年度 事業報告書

一般財団法人 石川県予防医学協会
理事長 松崎 充意

《はじめに》

平成 28 年 10 月に「第 61 回予防医学事業推進全国大会」を予防医学事業中央会と共に主催者として開催させていただきました。これは予防医学事業推進の大切さを確認しつつ、県民の皆さまはもとより行政機関や関係団体等の方々の積極的な参加により、健康づくりの輪を広げることを目的とし毎年全国で開催しているもので、当協会が主催するのも平成 12 年以來、16 年ぶりとなりました。当日は全県下からたくさんのお客様にお越しいただき、とても感謝をしております。参加いただきましたお客様をはじめ、来賓としてご臨席いただきました石川県知事谷本正憲様、金沢市長山野之義様、厚生労働副大臣古屋範子様、文部科学大臣松野博一様、日本医師会会長横倉義武様、そして講師として講演をいただきました金沢医科大学教授古家大祐先生、落語家の林家木久扇師匠、さらには協賛・協力いただきました各企業様や関係の皆さまに心から御礼を申し上げたいと存じます。

さて、28 年度は組織基盤を強化するため組織の変更（リーダー・サブリーダーの複数登用）や職員研修に注力した年でありました。昨年度よりも風通しの良いチーム作りや一人ひとりの知識向上、そして複数担当制の推進に向けて、一步前進いたしました。協会全体としてまだワンステップ、ツーステップとレベルを上げる必要があるかと存じますが、これからも職員全員がやりがいを感じられる職場づくりを目指したいと思います。

また、28 年度はお客様からのニーズが高い施設健診や人間ドックでは更なる稼働率の向上を図ることができましたし、出張健診を含む職域保健全般において受診者数の増加を実現いたしました。また、27 年 12 月から施行されたストレスチェックにおいてもほぼ計画通りの人数の方に受検いただくことができました。これらも先生方はじめ全部署の職員一人ひとりの尽力とお互いを支え合うチームワークのおかげであり、とても感謝しております。

このように予防医学事業を展開させていただく中、「健康」がますますクローズアップされています。これからも全員で力を合わせ県民の皆さまに「健康・安全・安心」をお届けできるよう活動してまいりますと存じます。

以下、平成 28 年度展開しました事業を概括いたします。

＜基本理念＞

「すべては お客様のために 社会貢献のために 職員と家族のために」

行動指針

1. 思いやりの心
 - ・何事にも思いやりの心を持って取り組みます。
1. チャレンジ精神
 - ・創造力を持ち、失敗を恐れず挑戦し続けます。
1. 精度管理の徹底
 - ・「精度管理」を最優先とし、正確な健診、検査を実施いたします。

1. コンプライアンス（法令・規則の遵守）
 - ・関係法令、自主規準を必ず遵守します。
1. 継続的改善
 - ・高品質のサービスを提供するため、継続的な改善に努めます。
1. 人材育成
 - ・自らの役割に責任を持ち、高度な専門性を身に付け、情熱的に行動する人材の育成を推進します。
1. 楽しくやりがいのある働きやすい職場づくり
 - ・基本理念実現に向けて、楽しくやりがいのある働きやすい職場づくりはとても大切です。役職員一人ひとりが主体的に行動し、全員で力を合わせてより良い職場をつくりまします。

<平成 28 年度スローガン>

『一人ひとりが考え、情熱をもって挑戦しよう！！』

<事業報告概要>

1. 平成 28 年 10 月に金沢市にて「第 61 回予防医学事業推進全国大会」を開催し、約 800 名の方に参加いただき、県民の皆さまの健康増進のため、予防医学事業の啓発に努めました。
2. 予防医学事業の専門機関として、年間を通して外部講師による研修を行い、個人としてのスキルアップ及び組織力の向上を目指して、果敢に挑戦する人材育成に努めました。
3. 健康診断部門では、高い稼働率である施設健診、人間ドックをはじめとして、職域保健においては堅調に受診者数を増加することができました。
4. 平成 27 年 12 月 1 日に開始されたストレスチェックについては、順調な受検者数となりました。また、施行後一年を経て、独自の説明会を計 3 回開催し、実施後の取り組みに関する啓発に努めました。
5. X 線装置のデジタル化計画では、CT 検診車「よつば号」を更新し、精度の維持・向上に取り組みました。
6. 臨床検査部門では、ノロウイルス検査におけるリアルタイム PCR 法の導入や生化学検査機器の更新等により、検査精度の維持・向上及び業務の効率化を図りました。
7. 環境検査部門では、H A C C P 義務化を見据え、職員に対するコンサルタント養成研修会を実施する等、食品検査体制の強化を図り、県民の皆さまの「安全・安心」を推進しました。

1 平成28年度事業実施概要

平成28年度各事業は表1のとおりとなっております。

職域保健については、総合健康診断、定期健康診断ともに増加しました。また、がん検診では、胃がん検診の受診者数が減少しましたが、全体的には増加しました。人間ドックについても高い稼働率となり堅調に増加しました。

地域保健については、健康診査、がん検診ともに

減少しました。

学校保健については、学校保健安全法の改正により、寄生虫検査が任意項目となったことにより減少しました。

医学検査については、他の健診機関からの検査受託を継続しました。

環境検査については、全体的に減少しましたが、作業環境測定は増加しました。

表1 健診・検査実施状況

(その1)

△印は減少

No	健診・検査の種類	平成28年度 受診者数・件数	平成27年度 受診者数・件数	増減	増減率
1	①健康診断部門／職域保健				
2	総合健康診断	32,247	29,967	2,280	7.1%
3	定期健康診断				
	全項目	99,170	98,494	676	0.7%
4	省略項目	56,280	51,679	4,601	8.2%
5	小計	155,450	150,173	5,277	3.4%
6	胃がん検診	35,325	36,112	△ 787	-2.2%
7	大腸がん検診	44,065	42,739	1,326	3.0%
8	乳がん検診	10,619	9,862	757	7.1%
9	子宮がん検診	8,212	7,835	377	4.6%
10	生活習慣病検査	25,834	25,055	779	3.0%
11	感染症検査・予防接種	41,693	42,377	△ 684	-1.6%
12	精密検査	15,484	14,669	815	5.3%
13	特殊健康診断				
	有機溶剤	9,540	8,737	803	8.4%
14	じん肺	2,880	2,527	353	12.3%
15	特定化学物質	6,612	6,186	426	6.4%
16	VDT	2,090	1,872	218	10.4%
17	その他	7,052	6,013	1,039	14.7%
18	小計	28,174	25,335	2,839	10.1%
19	人間ドック	7,678	7,554	124	1.6%
20	健康支援	3,146	3,182	△ 36	-1.1%
21	ストレスチェック	65,247	1,977	63,270	97.0%
22	腸内細菌検査	115,636	114,823	813	0.7%

(その2)

△印は減少

No	健診・検査の種類	平成28年度 受診者数・件数	平成27年度 受診者数・件数	増減	増減率	
23	②健康診断部門／地域保健					
24	健康診査	19,424	20,393	△ 969	-5.0%	
25	肺がん・結核検診	X線検査	28,695	29,302	△ 607	-2.1%
26		CT検査	552	603	△ 51	-9.2%
27		小計	29,247	29,905	△ 658	-2.2%
28	胃がん検診	9,184	9,934	△ 750	-8.2%	
29	大腸がん検診	18,717	18,940	△ 223	-1.2%	
30	乳がん検診	3,387	3,711	△ 324	-9.6%	
31	子宮がん検診	2,712	2,922	△ 210	-7.7%	
32	前立腺がん検診	4,635	4,850	△ 215	-4.6%	
33	健康支援・骨密度測定	2,152	2,417	△ 265	-12.3%	
34	③健康診断部門／学校保健					
35	尿検査	150,714	156,320	△ 5,606	-3.7%	
36	寄生虫検査	回虫・鉤虫等	0	12,687	△ 12,687	—
37		ぎょう虫	41,016	106,185	△ 65,169	-158.9%
38		小計	41,016	118,872	△ 77,856	-189.8%
39	学校心電図検査	13,118	12,648	470	3.6%	
40	学校健康診断	23,665	22,529	1,136	4.8%	
41	感染症検査・予防接種	10,593	10,408	185	1.7%	
42	④クリニック部門					
43	保険診療	件数	7,130	7,263	△ 133	-1.9%
44		点数	9,969,817	9,990,455	△ 20,638	-0.2%
45	⑤臨床検査部門					
46	臨床検査	22,345	15,190	7,155	32.0%	
48	⑥環境検査部門					
49	食品検査	14,493	14,495	△ 2	0.0%	
50	水質検査	5,515	5,836	△ 321	-5.8%	
51	簡易専用水道検査	866	904	△ 38	-4.4%	
52	作業環境測定	2,088	2,003	85	4.1%	
53	計量証明事業検査	1,576	1,616	△ 40	-2.5%	

2 職域保健

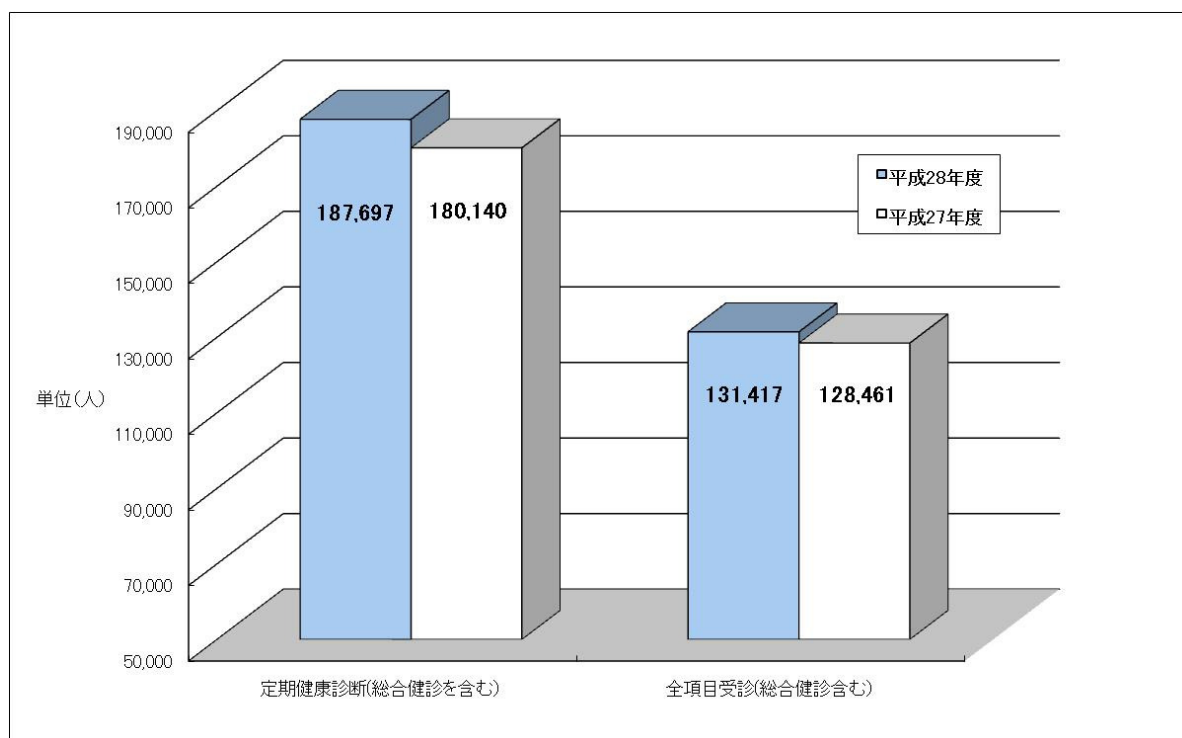
平成28年度は、定期健康診断や特定健診にがん検診等を組み合わせた総合健康診断の提案をより強化した渉外活動を展開し、健康診断及びがん検診の受診者は増加しました。

具体的には、全国健康保険協会の生活習慣病予防

健診を中心とした総合健康診断の受診者数は増加しました。

人間ドックについては、一昨年のリニューアルによる拡充計画に基づき、着実に受診者数が増加しました。また、実質初年度となったストレスチェックも順調に推移しました。

図1 定期健康診断実施状況



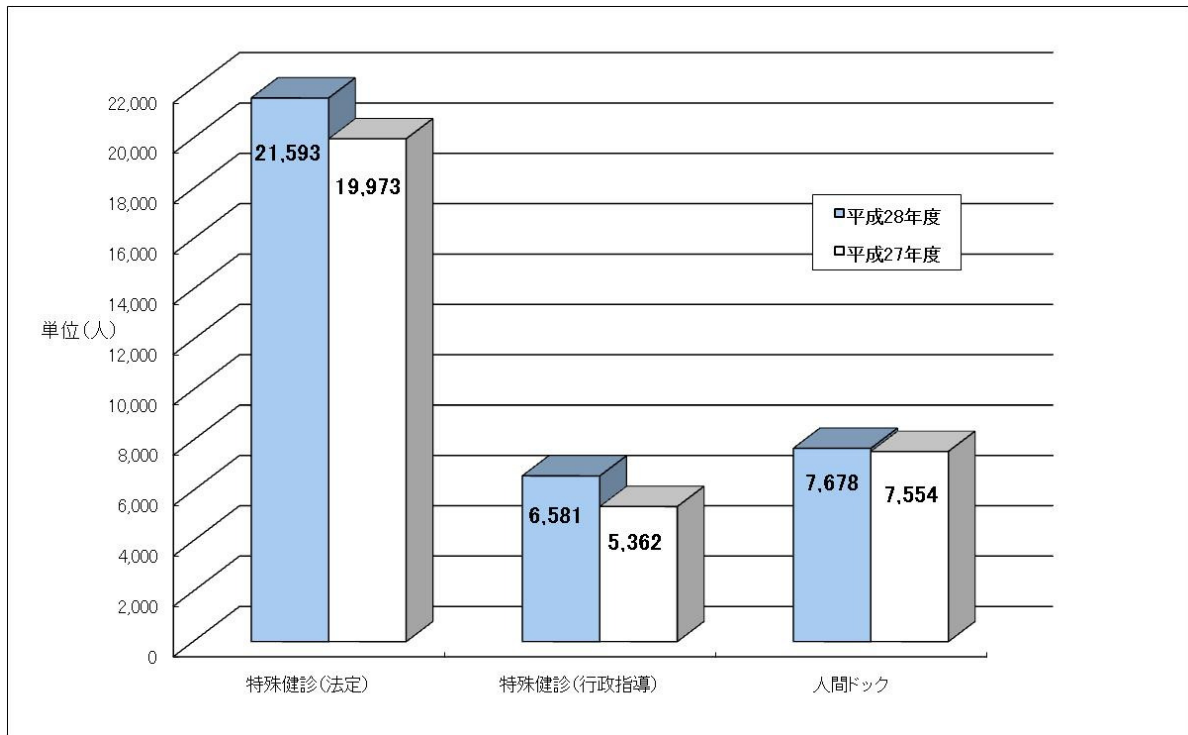
(1) 総合健康診断、定期健康診断

実施状況は、図1のとおりです。総合健康診断、定期健康診断を合わせた健康診断の受診者数の合計は、7,557人増の187,697人、心電図検査・血液検査を含む全項目受診者数は2,956人増の131,417人でした。

法定の定期健康診断にがん検診等を加えて実施している総合健康診断は、健康保険組合・共済組合等の助成も多いため、助成制度を有効に利用いただけるよう出張、外来健診の両方で利用促進に努めました。

労働安全衛生規則第44条に基づく定期健康診断は脳血管疾患、心臓疾患、糖尿病、腎臓病、高血圧症、貧血等の早期発見やリスクの評価には有効な検査内容であり、健康管理の基本的健康診断として広く利用いただいております。定期健康診断は5,277人増の155,450人でした。定期健康診断における心電図検査・血液検査を含む全項目受診者数は676人増の99,170名でした。

図2 特殊健康診断等実施状況



(2) がん検診

がん検診については胃がん検診を除く項目は受診者数が増加し、大腸がん検診が1,326人増の44,065人でした。女性がん検診は、子宮がん検診は377人増の8,212人、乳がん検診は757人増の10,619人でした。

(3) 特殊健康診断

実施状況は、図2のとおりです。全体では2,839人増の28,174人が受診され、有機溶剤は9,540人、じん肺健診は2,880人、特定化学物質等の法定特殊健診は6,612人、VDT健診等の行政指導特殊健診は2,090人でした。

(4) 人間ドック

人間ドックについては、平成27年4月から一泊二日コースを廃止し、日帰りコースの定員拡充を図ったことにより、124人増の7,678人でした。

(5) 健康支援

健康支援事業では、36人減の3,146人でした。特定保健指導は、20人減の1,040人、その内、積極的支援が3人増の455人、動機付け支援が44人減の418人でした。

(6) ストレスチェック

労働安全衛生法改正に基づき、平成27年12月1日に施行されたストレスチェックについて、受検者数は65,247名でした。また、施行後一年を経て当協会独自の説明会を計3回開催し、173団体、238名の方にご参加いただき、実施後の取り組みに関する啓発に努めました。

3 地域保健

市町との連携をより強化し、受診案内等の事前周知及び包括健診の実施を提案したことにより、受診率の向上に取り組みましたが、平成28年度は全体的に受診者数が減少しました。

受診会場においては、各市町の要望を盛り込み、特定健康診査対象外年齢の方の基本健康診査、集合契約での被扶養者の特定健康診査、各がん検診を同時に受診できる環境作り及び円滑な受診体制への提案を積極的に行いました。実施状況は、表2のとおりです。

(1) 健康診査

定期日程終了後に市町と調整し追加日程の設定等に取り組みましたが、健康診査の総受診者数は969人減の19,424人でした。特定健康診査は951人減の15,218人、基本健康診査は18人減の4,206人でした。

(2) がん検診

肺がん・結核検診は658人減の29,247人、胃がん検診は750人減の9,184人、子宮がん検診は210人減の2,712人、乳がん検診は324人減の3,387人、大腸がん検診は223人減の18,717人、前立腺がん検診は215人減の4,635人、健康支援・骨密度測定は265人減の2,152人でした。

表2 地域保健市町別実施状況

市町村	基本					胸部X線		喀痰	胃部	大腸	子宮	乳房	前立腺	マルチCT	甲状腺	骨密度
	若年	特定	後期高齢	その他	国保外	39歳以下	40歳以上									
金沢市		607	65				536	22	677	486		397	132	87		132
小松市		635	16		55		9,876	151	3,610	8,452			214	173		
七尾市	104	2,524	514	5	259								1,405			
能美市	563	2,306		4	414		4,309	80	2,021	4,015			933	217		278
川北町	88	259			48		474	6	137	292	※2 171	227	173	75		371
野々市町	221	320	3	2	2		1,774	18	42	26			6			
白山市	305	2,397	299	3	299							1	507			
内灘町	332	1,156		7	337		1,547	49	887	1,333	975	1,122	427			840
津幡町	332	1,031	245		290		1,656	11	1,113	1,415	708	707	48			62
羽咋市												1				
志賀町	27	1,408	470	1	108		2,414	108					77			
中能登町	36	1,183	312	8	190		1,977	30		1,293			347			196
穴水町									16							
輪島市							2,290	26								
かほく市	303	1,392		6	257		1,842	19	※1 681	1,405	※3 858	932	366			247
合計	2,311	15,218	1,859	36	2,259		28,695	520	9,184	18,717	2,712	3,387	4,635	552		2,126

※1 かほく市 : 胃ABC検診

※2 川北町 : 子宮171名 内13名HPV検査実施

※3 かほく市 : 子宮858名 内99名HPV検査実施

4 学校保健

児童・生徒の健康管理については、心臓検診（心電図・心音図心電図検査）、腎臓病・糖尿病検診（尿検査）、貧血検査、ぎょう虫・寄生虫検査を集団検査として実施しております。これらの検診・検査は、小児期における心臓病・腎臓病・糖尿病・貧血症・感染症等の早期発見や生活指導における情報として活用していただいております。

平成28度も引き続き更なる精度管理の徹底、正確・迅速な結果報告に取り組みました。また、より

効果的な検診・検査体制の構築に努め、学校保健部会では、県教育委員会・学校保健部会の先生方からの助言をいただき、精密検査未受診者への案内を強化し、精密検査の受診率向上に努めました。

(1) 尿検査

尿検査は、小児期における腎疾患と若年性糖尿病の早期発見を目的としています。28年度の受診者数は、5,662名減の144,716名でした。実施状況は、表3、4のとおりです。

表3 尿検査（腎臓病検診）実施状況

(1次検査)

学校区分	受検者数			陽性者数			陽性割合(%)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未就学	21,450	11,066	10,384	482	163	319	2.25%	1.47%	3.07%
小学校	62,175	31,424	30,751	1,480	465	1,015	2.38%	1.48%	3.30%
中学校	28,878	14,840	14,038	1,563	662	901	5.41%	4.46%	6.42%
高等学校	29,581	15,140	14,441	1,536	681	855	5.19%	4.50%	5.92%
その他	2,632	1,830	802	116	62	54	4.41%	3.39%	6.73%
合計	144,716	74,300	70,416	5,177	2,033	3,144	3.58%	2.74%	4.46%

(2次検査)

学校区分	受検者数			陽性者数			陽性割合(%)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未就学	454	153	301	126	43	83	27.75%	28.10%	27.57%
小学校	1,424	448	976	309	77	232	21.70%	17.19%	23.77%
中学校	1,463	634	829	277	86	191	18.93%	13.56%	23.04%
高等学校	1,428	648	780	195	64	131	13.66%	9.88%	16.79%
その他	98	55	43	17	6	11	17.35%	10.91%	25.58%
合計	4,867	1,938	2,929	924	276	648	18.99%	14.24%	22.12%

表4 尿検査（糖尿病検診）実施状況

（1次検査）

学校区分	受検者数			陽性者数			陽性割合(%)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未就学	21,450	11,066	10,384	4	2	2	0.02%	0.02%	0.02%
小学校	62,175	31,424	30,751	26	13	13	0.04%	0.04%	0.04%
中学校	28,878	14,840	14,038	25	11	14	0.09%	0.07%	0.10%
高等学校	29,581	15,140	14,441	51	31	20	0.17%	0.20%	0.14%
その他	2,632	1,830	802	16	11	5	0.61%	0.60%	0.62%
合計	144,716	74,300	70,416	122	68	54	0.08%	0.09%	0.08%

（2次検査）

学校区分	受検者数			陽性者数			陽性割合(%)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未就学	2	0	2	0	0	0	0.00%	0.00%	0.00%
小学校	22	12	10	9	6	3	40.91%	50.00%	30.00%
中学校	20	9	11	13	6	7	65.00%	66.67%	63.64%
高等学校	44	27	17	16	8	8	36.36%	29.63%	47.06%
その他	15	10	5	5	3	2	33.33%	30.00%	40.00%
合計	103	58	45	43	23	20	41.75%	39.66%	44.44%

(2) 心臓検診

学校や家庭での心臓病による突然死を防ぐことを目的に、基本的に小中学校1年生には、心音図心電図検査、高等学校1年生には、心電図検査

を専門医に指導いただき実施しております。実施状況は、表5のとおりです。

表5 学校心臓検診実施状況

学校区分	心音心電図 受検者数	心電図検査 受検者数	合計	精検検査 対象者数	要精検率	要管理者数	要管理者 割合
小学校 全体	1,036		1,036	34	3.28%	11	1.06%
1年生	744		744	24	3.23%	4	0.54%
4年生	286		286	10	3.50%	7	2.45%
その他	6		6	0	0.00%	0	0.00%
中学校 全体	821	211	1,032	51	4.94%	14	1.36%
1年生	821	206	1,027	50	4.87%	14	1.36%
その他	0	5	5	1	20.00%	0	0.00%
高等学校 全体		10,706	10,706	238	2.22%	100	0.93%
1年生		10,599	10,599	218	2.06%	97	0.92%
その他		107	107	20	18.69%	3	2.80%
その他の学校		344	344	8	2.33%	31	9.01%
合計	1,857	11,261	13,118	331	2.52%	156	1.19%

(3) 貧血検査

食生活のアンバランスが原因となる鉄欠乏性貧血やその予備群の早期発見と正しい食生活指導のために、耳朶採血法・静脈採血法で貧血検査を実施しております。重要な検査である貧血検査については、学校保健安全法に定められていないこと及び検査が侵襲的方法であるため実施学校数が少ない現状です。

(4) 寄生虫検査

平成 28 年度から学校保健安全法が改正され、ぎょう虫検査につきましては、任意項目となりました。28 年度の実施件数は、54,545 件減の 40,176 件でした。実施状況は表 6 のとおりです。

表6 寄生虫検査実施状況

学校区分	ぎょう虫検査(全体)			2 日 法			4 日 法		
	受検者数	保卵者数	保卵率	受検者数	保卵者数	保卵率	受検者数	保卵者数	保卵率
未 就 学	39,089	8	0.02%	14,395	0	0.00%	24,694	8	0.03%
小 学 校	686	0	0.00%	686	0	0.00%	0	0	0.00%
中 学 校	0	0	0.00%	0	0	0.00%	0	0	0.00%
高 等 学 校	0	0	0.00%	0	0	0.00%	0	0	0.00%
そ の 他	401	1	0.25%	401	1	0.25%	0	0	0.00%
合 計	40,176	9	0.02%	15,482	1	0.01%	24,694	8	0.03%
後検査合計	9	1	11.11%	1	1	100.00%	8	0	0.00%

学校区分	寄生虫検査(全体)		
	受検者数	保卵者数	保卵率
未 就 学	0	0	0.00%
小 学 校	0	0	0.00%
養護学校	0	0	0.00%
合 計	0	0	0.00%

5 医学検査

平成28年度も健診、ドック、クリニックの検体検査において、精度の維持向上を基本とし、お客様が満足できるサービスの提供に貢献する検査体制の構築に取り組んでまいりました。臨床検査部では、生化学自動分析装置・蛋白分画装置の更新、ノロウイルス検査の検査方法変更、腸内細菌検査マルチプレックスPCR法の構築に取り組みました。平成28年度臨床検査部で実施した検査は、表7に示したように、合計で2,737,754件でした。

一般臨床検査は大きく減少し、病理学的検査以外は増加しました。検査の外部委託件数は13,179件、主に尿中代謝物検査でした。

一般臨床検査のうち、平成28年4月1日施行の学校保健安全法施行規則の一部改正により28年度ぎょう虫卵検査40,176件(前年度比42.4%)を実施し、寄生虫検査はなくなりました。大腸がん検診に関連した便潜血反応検査は対前年度1,228件増の69,643件を実施しました。また、ノロウイルス検査は、対前年度292件増の818件を実施しました。

表7 検査実施状況

△印は減少

検査別	28年度	27年度	対前年度比増減件数
	件数	件数	
一般臨床検査	200,326	272,326	△ 72,000
血液学的検査	302,714	301,446	1,268
微生物学的検査	212,627	210,943	1,684
血清学的検査	85,761	84,990	771
臨床化学的検査	1,839,049	1,820,057	18,992
大腸がん検査	69,643	68,415	1,228
病理学的検査	14,455	14,632	△ 177
その他の検査	13,179	12,167	1,012
合計	2,737,754	2,784,976	△ 47,222

表8 石川県成人病予防センター検査実施状況

△印は減少

検査別	28年度	27年度	対前年度比増減件数
	件数	件数	
一般臨床検査	8	8	0
血液学的検査	21,418	13,726	7,692
血清学的検査	1,629	1,503	126
臨床化学的検査	22,345	15,190	7,155

表9 検査実施状況

△印は減少

検査別	28年度	27年度	対前年度比増減件数
	件数	件数	
SS	109,410	109,049	361
EHEC	100,793	100,667	126
0157	1,502	930	572
腸内細菌検査計	211,705	210,646	1,059
ノロウイルス-RT-PCR法	194	517	△ 323
ノロウイルスリアルタイムPCR法	624	9	615
ノロウイルス検査計	818	526	292

6 環境検査

環境検査部門では、精度の維持向上、検査と事務の効率化、お客様に有用な検査の立ち上げ等を進めました。HACCPによる食品衛生管理の義務化を見据えて、食品事業者様へのHACCP導入支援コンサルタント事業の体制強化のため、外部の専門講師を招きHACCP導入に関するコンサルタント養成研修会を1年間にわたり、対象の検査員及び渉外担当者に実施しました。公益活動の一環として、平成28年9月7日、9月16日及び

10月12日に県内3会場で、石川県食品衛生協会様が主催する「ステップアップ衛生管理セミナー」における「一般的衛生管理について」の研修講師を担当しました。11月29日に食品等事業者、学校・保育所等給食関係者、老人福祉施設等を対象に「ノロウイルス食中毒予防対策についての講習会」を金沢市食品衛生協会とともに開催し、石川県の公衆衛生の向上に寄与しました。

今年度の環境検査事業実施状況につきましては、表10のとおりです。

表10 環境検査事業実施状況

△印は減少

検査内訳	平成28年度	平成27年度	対前年度比増減件数
食品検査	14,493	14,495	△ 2
飲用水質検査	5,515	5,836	△321
簡易専用水道	866	904	△38
作業環境測定	2,088	2,003	85
計量証明事業	1,576	1,616	△40
合計	24,538	24,854	△ 316

(1) 食品検査

全体の検査件数は2件減の14,493件でした。新しい検査として、飽和脂肪酸検査を確立しました。検査体制では、標準作業書（SOP）の改訂、信頼性確保部門が計画する外部精度管理の参加及び結果の検証、食品衛生登録検査機関協会主催の研修会への参加及び信頼性確保部門による内部点検等により、精度管理の徹底に取り組みました。ま

た、食品衛生登録検査機関としての細菌学的検査を新規登録し、検査体制を充実させました。衛生検査につきましては、HACCPの義務化を見据えて、外部の専門講師を招きHACCP導入に関するコンサルタント養成研修会を対象の検査員に実施しました。今後、需要が高まると予想される導入支援業務について、その力量を備えた検査員が業務を行えるようになりました。食品検査実施状況は表11のとおりです。

表11 食品検査（項目別）実施状況

△印は減少

項目分類	平成28年度	平成27年度	対前年度比 増減件数
細菌検査	11,706	11,493	213
一般理化学検査	968	974	△6
添加物検査	18	0	18
有害物質検査	247	318	△71
規格検査	814	830	△16
異物検査	230	360	△130
輸入食品検査	37	38	△1
放射性物質検査	242	287	△45
その他検査	231	195	36
合計	14,493	14,495	△2

(2) 水質検査

全体の検査件数は 321 件減の 5,515 件でした。検査体制では、検査員の担当項目変更や複数化により、検査の効率化が図れました。

厚生労働省主催の外部精度管理調査、全国給水衛生検査協会主催の外部精度管理調査への参加及

び研修会への参加により精度向上、情報の収集に努めました。水質検査実施状況は表 12 のとおりです。

表 12 水質検査実施状況

△印は減少

種別	市 町 名	平成 28 年度	平成 27 年度	対前年度比 増減件数
水 道 水	白 山 市	789	788	1
	加 賀 市	106	124	△ 18
	宝達志水町	110	106	4
	七 尾 市	439	448	△ 9
	中能登町	103	202	△99
	穴 水 町	52	36	16
	小 計	1,599	1,704	△105
	その他の水道水	1,897	2,150	△253
井 戸 水	一 般 飲 料 水	229	192	37
	食 品 営 業 用 水	300	332	△32
浴槽・プール水等		1490	1,458	32
合 計		5,515	5,836	△321

(3) 簡易専用水道検査

全体の検査件数は 38 件減の 866 件（現場検査：720 件、書類検査：146 件）でした。新規顧客、従来顧客の新規物件により 11 件の増加がありました。老朽化施設の廃止・改築などによる検査の見合せにより 49 件の減少がありました。

厚生労働省主催の外部精度管理調査では最上位の“S”ランクをいただきました。精度管理について、全国給水衛生検査協会主催の研修会への積極的参加、信頼性確保部門による内部監査の継続実施により精度の向上に努めました。

(4) 作業環境測定

検査件数については、延事業場数及び延作業場数が増加し、作業場数では前年比 85 件増加の 2,088 件でした。監督官庁の行政指導が引き続き強化されたこと及び事業者が新工場設立等により、有機溶剤、特定化学物質など全体的に増加しました。

また、640 物質のリスクアセスメントが義務化され、事業者が事業場の労働環境及び従業員の健康に今まで以上に関心を持ち、相談件数が増加しました。その中で検査依頼があり、測定を実施した案件もありました。日本作業環境測定協会主催の研修会への参加により精度向上、情報の収集に努めました。作業環境測定の実施状況は表 13 のとおりです。

表 13 労働安全衛生法第65条に基づく定期作業環境測定実施状況

測定対象事業場		事業所数	延作業場数	延単位作業場の管理区分		
				第一管理区分	第二管理区分	第三管理区分
鉱物性粉じん	石綿	0	0	0	0	0
	石綿以外	61	289	215	27	47
特定化学物質		140	616	535	55	26
金属類	鉛	3	3	3	0	0
	鉛以外	15	80	73	6	1
有機溶剤		169	631	473	112	46

(5) 計量証明事業

全体の検査件数は40件減少の1,576件でした。部門別にみると、大気測定は、ボイラーの重油燃焼から電気式への切替え等により10件減少しました。水質検査については、市町村の契約見直し等

により45件減少しました。精度管理については、昨年に引き続き愛知県環境測定分析協会や厚生労働省主催による水の外部精度管理へ参加し、精度管理の徹底に取り組みました。計量証明事業の実施状況は表14のとおりです。

表 14 計量証明事業実施状況

△印は減少

検査分類	平成28年度	平成27年度	対前年度比 増減件数
大気測定	138	148	△10
水質検査	1,391	1,436	△45
土壌検査	0	0	0
その他(計量対象外)	47	32	15
合計	1,576	1616	△40

7 総務事項

(1) 理事会開催状況

平成 28 年 6 月 期定例理事会

平成 28 年 6 月 6 日(月)

第 1 号議案 平成 27 年度事業報告(案)について

第 2 号議案 平成 27 年度決算(案)について

第 3 号議案 平成 27 年度公益目的支出計画実施報告(案)について

第 1～3 号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

平成 29 年 3 月 期定例理事会

平成 29 年 3 月 7 日(火)

第 1 号議案 平成 29 年度事業計画(案)について

第 2 号議案 平成 29 年度収支予算(案)について

第 1～2 号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

(2) 評議員会開催状況

平成 28 年 6 月 期定例評議員会

平成 28 年 6 月 28 日(火)

第 1 号議案 平成 27 年度事業報告(案)について

第 2 号議案 平成 27 年度決算(案)について

第 3 号議案 平成 27 年度公益目的支出計画実施報告(案)について

第 1～3 号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

平成 29 年 3 月 期定例評議員会

平成 29 年 3 月 30 日(木)

第 1 号議案 平成 29 年度事業計画(案)について

第 2 号議案 平成 29 年度収支予算(案)について

第 1～2 号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

8 啓発活動報告

公益活動の一環として、乳がん「かなざわピンクリボンプロジェクト」に参画し、がん早期発見のための啓発活動を行いました。

◇かなざわピンクリボンプロジェクト

開催日：平成 28 年 9 月 25 日(日)

会場：しいのき迎賓館

内容：活動では、メッセージウォーク、乳がんの情報を紹介するパネル展示や模型による乳房のしこりを体験する等のイベントに参画し、乳がん検診の啓発に協力しました。

9 学会発表状況

第 57 回 日本人間ドック学会学術大会

日時：平成 28 年 7 月 28 日(木)～29 日(金)

会場：松本市

内容：特定保健指導対象者の 5 年後の階層化結果と生活習慣との関連について

発表者：管理栄養士 山崎 千晶

第 63 回 日本栄養改善学会学術総会

日時：平成 28 年 9 月 7 日(水)～9 日(金)

会場：青森市

内容：BMI25 以上の人間ドック受診者における 5 年後の健診結果と生活習慣との関連について

発表者：管理栄養士 森川 美智子

第 26 回 日本産業衛生学会 産業医・産業看護全国協議会

日時：平成 28 年 9 月 8 日(木)～10 日(土)

会場：京都市

内容：人間ドック受診者の職種別にみた 5 年後の生活習慣と階層化結果の関連につ

いて

発表者：管理栄養士 馬場 菜穂子

第 45 回 日本総合健診医学会

日 時：平成 29 年 1 月 27 日(金)～28 日(土)

会 場：浦安市

内 容：non-HDL コレステロール高値者のドック
結果及び生活習慣との関連

発表者：保健師 野田 潤子

第 51 回 予防医学技術研究会議

日 時：平成 29 年 2 月 23 日(木)～24 日(金)

会 場：広島市

内 容：職員へのメンタルヘルスケア対策とし
てのセルフケア研修の効果について

発表者：保健師 木村 亜耶

内 容：問診票による生活習慣病の家族歴の検
討

発表者：臨床検査技師 船木 朋子

10 会議・研修実施状況

◇ 各種学会関係

第 56 回日本呼吸器学会学術講演会

4 月 9 日 京都市

第 116 回日本外科学会定期学術集会

4 月 14 日～15 日 大阪市

2016 国際医用画像総合展

4 月 15 日～17 日 横浜市

日本分析化学会受託研究懇談会第 1 回運営委員 会

4 月 20 日 東京

平成 28 年度第 2 回人間ドック健診専門医研修会

5 月 22 日 東京

第 89 回日本産業衛生学会

5 月 24 日～27 日 福島市

日本冷凍食品検査協会名古屋検査所視察

5 月 27 日 名古屋市

第 57 回日本臨床細胞学会総会(春期大会)

第 19 回国際細胞学会議

5 月 28 日～30 日 横浜市

日医認定産業医研修会

5 月 29 日 福井市

日本分析化学会受託分析研究懇談会見学会

6 月 15 日 横浜市

第 23 回日本産業精神保健学会

6 月 17 日～18 日 大阪市

日本総合健診医学会平成 28 年度精度管理研修 会

6 月 18 日 東京

東電福島第一原発作業従事者に対する疫学的研 究

第 3 回疫学研究事業担当責任者会議

6 月 18 日 東京

第 1 回全国アドバイザー研修

6 月 24 日 東京

平成 28 年度甲状腺超音波検査講習会 A

7 月 2 日 東京

第 39 回人間ドック健診情報管理指導士ブラッ シュアップ研修会

7 月 3 日 東京

第 32 回日本消化器内視鏡学会セミナー

7 月 10 日 東京

国際モダンホスピタルショー 2016

7 月 13 日 東京

東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学 的研究における「心理的影響調査にかかわる構 造化面接実地研修会」

7 月 17 日 名古屋市

肺がんCT検診認定技師更新講習会

7 月 23 日 広島市

日本分析化学会受託研究懇談会第 2 回運営委員 会

7 月 27 日 東京

第 57 回日本人間ドック学会学術大会

7 月 28 日～29 日 松本市

第 43 回人間ドック健診・専門医研修会

7 月 30 日 松本市

日本発食品安全管理規格(JFS)のスキーム文書 及び企画の説明会

8 月 25 日 東京

第 63 回日本栄養改善学会学術総会
 9 月 7 日～9 日 青森市

第 26 回日本産業衛生学会全国協議会
 9 月 8 日～10 日 京都市

腹部超音波検査研修会(中級コース)
 9 月 10 日 東京

日本消化器内視鏡学会重点卒後教育セミナー
 9 月 11 日 東京

日本臨床検査自動化学会
 9 月 22 日～24 日 横浜市

石川県環境計量協会平成 28 年度営業・管理系研修会
 9 月 29 日 松本市

石川県環境計量協会平成 28 年度営業・管理系研修会
 9 月 30 日 上越市

「健康経営」実践促進セミナー
 10 月 4 日 大阪市

平成 28 年第 1 回胃がん検診専門技師研修会
 10 月 8 日 東京

肺がん C T 検診認定技師更新講習会
 10 月 8 日 東京

平成 28 年度 H A C C P 指導者養成研修会
 10 月 13 日～14 日 名古屋市

第 59 回日本産業衛生学会北陸甲信越地方会総会および理事会
 10 月 22 日～23 日 福井市

平成 28 年度貝毒分析研修会
 10 月 25 日～28 日 横浜市

第 10 回日本禁煙学会学術総会
 10 月 29 日～30 日 東京

第 24 回日本消化器関連学会週間
 11 月 2 日～3 日 神戸市

第 54 回日本消化器がん検診学会大会
 11 月 3 日～4 日 神戸市

第 77 回日本内視鏡技師学会
 11 月 4 日～5 日 京都市

第 3 回受託分析研究懇談会総会及び第 4 回セミナー「食品等に含まれる異物、異臭について」
 11 月 10 日 東京

甲状腺超音波検査講習会(東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学的研究)
 11 月 12 日 東京

第 68 回日本気管食道科学会総会
 11 月 17 日 東京

第 55 回日本臨床細胞学会秋期大会
 11 月 18 日～19 日 別府市

第 46 回日本消化器がん検診学会東海北陸地方会
 11 月 26 日 津市

第 24 回日本産業ストレス学会
 11 月 26 日 東京

日本産業衛生学会第 50 回中小企業安全衛生研究会
 全国集会
 12 月 3 日 札幌市

日立自動分析装置(LST008)研修会
 12 月 6 日～8 日 東京

日本臨床衛生検査技師会中部圏支部
 第 33 回臨床一般部門研修会
 1 月 7 日～8 日 富山市

食品安全マネジメントシステム JFS-E-A/B 規格監査員研修
 1 月 17 日～18 日 東京

第 50 回デジタルマンモグラフィ技術講習会
 1 月 21 日～22 日 東京

日本産業衛生学会産業医部会主催第 21 回産業医プロフェッショナルコース
 1 月 21 日～22 日 東京

日本総合健診医学会第 45 回大会出席
 1 月 26 日～27 日 浦安市

日本総合健診医学会総合健診指導士・業務管理士研修会
 1 月 27 日～28 日 浦安市

第 17 回肺がん C T 認定技師定期講習会
 1 月 28 日～29 日 東京

日本分析化学会受託研究懇談会運営委員会
 1 月 31 日 東京

第 7 回乳房超音波技術講習会
 2 月 11 日～12 日 東京

第 43 回マンモグラフィ読影認定更新講習会
 2 月 12 日 名古屋市

第 51 回糖尿病学の進歩
 2 月 17 日～18 日 京都市

平成 28 年度臨床検査精度管理調査報告会
および日臨技臨床検査精度管理調査報告会

3 月 3 日～4 日 東京

第 56 回日本臨床検査医学会東海・北陸支部総会

3 月 12 日 名古屋市

◇ 予防医学事業中央会関係

平成 28 年度第 1 回保健指導委員会

5 月 17 日 東京

第 1 回全国運営会議及び第 1 回企画委員会

6 月 30 日 東京

第 1 回常任企画委員会

7 月 22 日 東京

第 34 回全国情報統計研修会

8 月 25 日～26 日 東京

第 2 回保健指導委員会

10 月 28 日 東京

予防医学事業推進近畿・東海・北陸地区会議

12 月 1 日～2 日 名古屋市

保健指導研修会

12 月 15 日～16 日 東京

全国業務研修会

2 月 9 日～10 日 甲府市

第 3 回常任企画委員会

2 月 14 日 東京

第 51 回予防医学技術研究会議

2 月 23 日～24 日 広島市

岩手県予防医学協会業務視察研修

2 月 27 日 盛岡市

医師協議会

3 月 3 日～4 日 大阪市

◇ 全国労働衛生団体連合会関係

検体検査研修会

7 月 26 日～27 日 東京

選別聴力検査講習会

8 月 24 日 大阪市

第 1 回中部地方協議会定例会議

8 月 26 日 名古屋市

労働衛生サービス機能評価「施設認定実務責任者研修会」

8 月 31 日 東京

運営研究協議会

11 月 16 日 東京

中部地方協議会定例会議

2 月 10 日 高岡市

胸部エックス線検査研修会

2 月 17 日 東京

◇ 全国給水衛生検査協会関係

東海北陸支部総会及び研究会

5 月 26 日～27 日 津市

東海北陸支部 20 条技術委員会(第 1 回)

7 月 22 日 名古屋市

JASIS 2016 及び飲料水検査技術研修会

9 月 8 日～9 日 千葉市

東海北陸支部 34 条技術委員会(第 1 回)

9 月 30 日 名古屋市

簡易専用水道検査外部精度管理調査

11 月 11 日 名古屋市

東海北陸支部技術研修会

11 月 22 日 名古屋市

簡易専用水道検査全国技術研究発表会

12 月 15 日～16 日 東京

20 条検査・34 条検査登録機関研修会検査部門

管理者及び信頼性確保部門管理者研修会

2 月 1 日 東京

ISO/IEC17025 入門：認定・準備コース研修

2 月 22 日 東京

不確かさの推定に関する入門コース研修

2 月 23 日 東京

水道水質検査精度管理講習会

2 月 24 日 東京

飲料水検査精度管理に関する研修会

3 月 1 日 東京

東海北陸支部役員会

3月3日 名古屋市

支部20条技術委員会(第2回)

3月16日 名古屋市

◇ 食品衛生指定検査機関関係

理事会・総会

6月10日 東京

食品衛生法に基づく登録検査機関の業務管理研修会

6月24日 名古屋市

精度管理研修会

7月29日 東京

食品添加物研修会

10月21日 東京

微生物研修会

11月18日 東京

業務管理研修会

2月17日 大阪市

予算理事会

3月22日 東京

◇ 中央労働災害防止協会関係

実務向上研修(健康運動指導士)

2月17日 名古屋市

◇ 労働基準協会関係

小松労働基準協会健康診断団体会議

5月9日 小松市

奥能登地区労働基準協会健康診断事務連絡会

7月20日 能登町

全国産業安全衛生大会

10月19日 仙台市

七尾労働基準協会健康診断実施連絡会議

2月9日 七尾市

◇ 石川県予防医学協会集検事業管理指導委員会関係

肺がん・結核部会

6月15日 金沢市

大腸がん部会

7月4日 金沢市

胃がん部会

7月20日 金沢市

乳がん部会

9月2日 金沢市

肺がん・結核部会

12月7日 金沢市

大腸がん部会

12月12日 金沢市

胃がん部会

12月14日 金沢市

乳がん部会

1月27日 金沢市

子宮がん部会

2月8日 金沢市

学校保健部会

3月6日 金沢市

